



県本部委員長新年の挨拶

新井 傳

皆さん明けましておめでとうございます。日頃から県本部事業にご協力頂きありがとうございます。委員長に就任してはや9ヶ月になりました。コンテストの応募の減少や高齢化による会員の減少などの問題の中、皆様には大変お世話になりました。また、コンテストの最優秀賞取り消し問題につきましては、全日写連、朝日新聞社並びに会員の皆様にもたゞへんご迷惑、ご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。

今年は全日写連創立100周年の佳節を迎えます。新年早々100周年記念コンテストの発表や12月に記念式典が開催されます。また、創立100周年記念首都圏ブロック撮影会では、プロ写真家と撮る自然風景・モデル撮影会が6月昭和記念公園で開催されますので宜しくお願ひ致します。

県本部でも埼玉県写真サロンのコンテストが記念展として開催予定です。今年は「午年」です。「午年」は、活力、躍動感、前進の象徴とされ、物事がうまくいくとの語呂合わせから、縁起が良いとされています。

県本部としても皆様と共に前進する年にしたいと思いますのでご協力を宜しくお願ひ致します。

皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。



県本部委員会開催されました

10月18日(土)午後2時から県民活動総合センターセミナー室1に於いて、秋の県例会が開催されました。

新井委員長の挨拶に続き、佐藤総本部理事からは、全日写連創立100周年記念コンテストの審査が10月7日に行なわれ、埼玉も期待したい。さらに、全日写連アカデミーのビデオ公開も102回を数えテーマを掲げて討論しているので会員の皆様も是非参加してほしいと語りました。

各委員からは、今後の活動について説明がありました。



第42回埼玉県写真サロン表彰式開催されました

9月28日(日)県立近代美術館2階講堂で表彰式が開催されました。

第42回は、319名から743点の応募がありました。

審査員 並木昌廣さいたま総局長

林 喜一県本部顧問

渡辺英夫県副委員長

奨励賞迄の60名が表彰されました。

最優秀賞	取り消し
朝日新聞社賞	入江一男
全日本写真連盟賞	高橋尚義
関東本部委員長賞	一瀬邦子
優秀賞	榎本周二 小森有三 平田佐和子 高橋清二 飯村康治 輪座克彦
特選	戸田利一 樋口逸見 稲葉修 一瀬富左男 伊藤春子 吉田和春 宮岡俊一 野口雄一
準特選 20名	小池正臣 宮川綾子 奨励賞 20名 佳作100名

100周年記念県本部撮影会開催

穏やかな秋晴れの11月8日(土)午後2時より、100周年記念・県本部撮影会が東武動物公園で80数名が参加して開催されました。記念撮影の後、遊園地や数多くの動物たちを目指して園内に散らばり撮影を開始しました。

午後5時からは園内各所でイルミネーションが一斉に点灯し、年の瀬を感じながら、思い思いに撮影して撮影会を終えました。



2025.11.8 「全日写連創立100周年記念・東武動物公園&イルミネーション」撮影会

【おことわり】「第42回埼玉県写真サロン」で最優秀賞となった作品「俺の頭だぞ！」の授賞を取り消しました。

授賞後に外部からの指摘を受けて確認したところ、受賞者から「自分が制作していない作品を応募した」との説明がありました。主催者としてお詫びします。この受賞者は全日写連埼玉県本部などが主催した過去のコンクールでも受賞しており、全日写連はこれらの作品も調べています。過去の受賞作の公開を停止しております。